

# 1 人口動態の説明

1. 対象期間 2006年(平成18年) [2006.1.1~2006.12.31]

## 2. 用語の解説

自然増加	出生数から死亡数を減じたものをいう。
乳児死亡	生後1年未満の死亡をいう。
新生児死亡	生後4週未満の死亡をいう。
早期新生児死亡	生後1週未満の死亡をいう。
死産	妊娠12週(妊娠第4月)以後の死児の出産をいい、死児とは、出産後において心臓搏動、随意筋の運動及び呼吸のいずれも認めないものをいう。
自然死産と人工死産	人工死産とは、胎児の母体生存が確実であるときに、人工的処置(胎児又は付属物に対する措置及び陣痛促進剤の使用)を加えたことにより死産に至った場合をいい、それ以外はすべて自然死産とする。 なお、人工的処置を加えた場合でも、次のものは自然死産とする。 (1) 胎児を出生させることを目的とした場合 (2) 母体内の胎児が生死不明か、又は死亡している場合
周産期死亡	妊娠満22週(154日)以後の死産に早期新生児死亡を加えたものをいう。
年少人口	15歳未満人口をいう。
生産年齢人口	15歳以上65歳未満人口をいう。
老年人口	65歳以上人口をいう。

## 3. 各比率の算出方法

従属人口指数 = (年少人口 + 老年人口) / 生産年齢人口 × 100

年少人口指数 = 年少人口 / 生産年齢人口 × 100

老年人口指数 = 老年人口 / 生産年齢人口 × 100

老年化指数 = 老年人口 / 年少人口 × 100

出生率 = 年間出生数 / 9月末日現在福山市住民基本台帳 × 1,000

死亡率 = 年間死亡数 / 9月末日現在福山市住民基本台帳 × 1,000

死因別死亡率 = 死因別死亡数 / 9月末日現在福山市住民基本台帳 × 100,000

乳児死亡率 = 年間乳児死亡数 / 年間出生数 × 1,000

新生児死亡率 = 年間新生児死亡数 / 年間出生数 × 1,000

自然増加率 = 自然増加数 / 9月末日現在福山市住民基本台帳 × 1,000

死産率 = 年間死産数 / 年間出産数 ( 出生数 + 死産数 ) × 1,000

自然死産率 = 年間自然死産数 / 年間出産数 ( 出生数 + 死産数 ) × 1,000

人工死産数 = 年間人工死産数 / 年間出産数 ( 出生数 + 死産数 ) × 1,000

周産期死亡率 = 年間周産期死亡数 / 年間出産数 ( 出生数 + 妊娠満 22 週以後の死産数 ) × 1,000

婚姻率 = 年間婚姻届出件数 / 9 月末日現在福山市住民基本台帳 × 1,000

離婚率 = 年間離婚届出件数 / 9 月末日現在福山市住民基本台帳 × 1,000

合計特殊出生率 ( 粗再生産率 ) = ( 母の年齢別出生数 / 年齢別女子人口 ) 15 歳から 49 歳までの合計  
1 人の女子が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子ども数に相当する。

総再生産率 = ( 母の年齢別女児出生数 / 年齢別女子人口 ) 15 歳から 49 歳までの合計  
合計特殊出生率の場合は生まれる子は男女両方を含んでいるが、総再生産率はこれを女児だけに  
ついて求めた指数で、1 人の女子がその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの女児数  
に相当する。

年齢調整死亡率 = ( 観察集団の各年齢 ( 年齢階級 ) の死亡率 ) × ( 基準人口集団のその年齢  
( 年齢階級 ) の人口 ) の各年齢 ( 年齢階級 ) の総和 / 基準人口集団の総数  
年齢構成の異なる地域間で死亡状況の比較ができるように年齢構成を調整した死亡率  
( 基準人口は、昭和 60 年モデル人口を使用 )

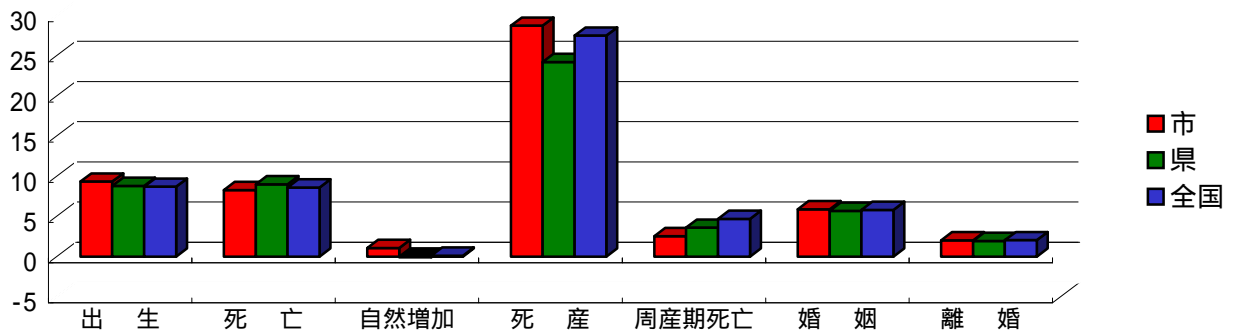
# 総覧

区分	実数			率				平均発生間隔			
	2006	2005	増減	市	(前年)	県	全国	市		全国	
								分	秒	分	秒
<b>出生</b>	<b>4,326</b>	<b>3,880</b>	<b>446</b>	<b>9.3</b>	<b>(9.2)</b>	<b>8.8</b>	<b>8.7</b>	<b>121</b>	<b>29</b>		<b>30</b>
男	2,250	2,013	237	10.0	(9.9)	9.4	9.1	233	36		58
女	2,076	1,867	209	8.7	(8.6)	8.3	8.2	253	10	1	1
<b>死亡</b>	<b>3,838</b>	<b>3,468</b>	<b>370</b>	<b>8.3</b>	<b>(8.2)</b>	<b>9.0</b>	<b>8.6</b>	<b>136</b>	<b>56</b>		<b>29</b>
男	2,034	1,842	192	9.1	(9.0)	9.8	9.4	258	24		54
女	1,804	1,626	178	7.6	(7.5)	8.2	7.8	291	21	1	3
(再掲) 乳児死亡	8	16	8	1.8	(4.1)	2.6	2.6	65,700	0	177	41
新生児死亡	1	8	7	0.2	(2.1)	1.2	1.3	525,600	0	348	5
<b>自然増加</b>	<b>488</b>	<b>412</b>	<b>76</b>	<b>1.1</b>	<b>(1.0)</b>	<b>0.1</b>	<b>0.1</b>		...		...
<b>死産</b>	<b>128</b>	<b>119</b>	<b>9</b>	<b>28.7</b>	<b>(29.8)</b>	<b>24.2</b>	<b>27.5</b>	<b>4,106</b>	<b>15</b>	<b>16</b>	<b>31</b>
自然死産	45	45	0	10.1	(11.3)	9.9	11.9	11,680	0	38	56
人工死産	83	74	9	18.6	(18.5)	14.4	15.6	6,332	31	28	42
<b>周産期死亡</b>	<b>11</b>	<b>28</b>	<b>17</b>	<b>2.5</b>	<b>(7.2)</b>	<b>3.6</b>	<b>4.7</b>	<b>47,781</b>	<b>49</b>	<b>102</b>	<b>5</b>
妊娠満22週以後の死産	11	20	9	2.5	(5.1)	2.8	3.7	47,781	49	129	31
早期新生児死亡	0	8	8	0.0	(2.1)	0.8	1.0			481	46
<b>婚姻</b>	<b>2,725</b>	<b>2,426</b>	<b>299</b>	<b>5.9</b>	<b>(5.8)</b>	<b>5.7</b>	<b>5.8</b>	<b>192</b>	<b>52</b>		<b>44</b>
<b>離婚</b>	<b>941</b>	<b>870</b>	<b>71</b>	<b>2.03</b>	<b>(2.06)</b>	<b>1.93</b>	<b>2.04</b>	<b>558</b>	<b>33</b>	<b>2</b>	<b>0</b>

注) 1日 = 1440分

区分	2006	2005	2004	2003	2002	従属人口指数	53.7	総再生産率
<b>合計特殊出生率</b>	<b>1.43</b>	<b>1.38</b>	<b>1.44</b>	<b>1.45</b>	<b>1.44</b>	年少人口指数	22.6	0.69
<b>年齢調整死亡率 男</b>	<b>4.7</b>	<b>4.9</b>	<b>4.8</b>	<b>5.1</b>	<b>5.4</b>	老年人口指数	31.1	
<b>年齢調整死亡率 女</b>	<b>3.3</b>	<b>3.3</b>	<b>3.3</b>	<b>3.3</b>	<b>3.5</b>	老年化指数	137.9	

率による比較



注) 率の算出方法は、それぞれ異なるので、各項目における比較に用いること。

## (1) 出生

表1 出生の動向

区分	出生数(人)			出生率			合計特殊出生率		
	2006	2005	2004	2006	2005	2004	2006	2005	2004
福山市	4,326	3,880	3,970	9.3	9.2	9.7	1.43	1.38	1.44
広島県	25,330	24,740	25,734	8.9	8.7	9.0	1.37	1.34	1.33
全国	1,092,674	1,062,530	1,110,721	8.7	8.4	8.8	1.32	1.26	1.29

注) 出生率は人口千人対である。

表2 出生時の平均体重及び2500g未満の出生数

区分	総数			男			女		
	平均体重(kg)	2500g未満の出生		平均体重(kg)	2500g未満の出生		平均体重(kg)	2500g未満の出生	
		実数(人)	%		実数(人)	%		実数(人)	%
福山市	3.00	409	9.5	3.04	198	8.8	2.97	211	10.2
広島県	3.00	2,459	9.7	3.04	1,132	8.7	2.96	1,327	10.8
全国	3.01	104,559	9.6	3.05	47,603	8.5	2.96	56,956	10.7

2006年福山市出生数(男:2,250人,女:2,076人,計:4,326人)

(再掲)

福山市	総数		男		女	
	実数(人)	%	実数(人)	%	実数(人)	%
1500g未満の出生	46	1.1	27	1.2	19	0.9
1000g未満の出生	20	0.5	10	0.4	10	0.5

表3 平均出産年齢

(単位:歳)

福山市	総数	第1子	第2子	第3子	第4子以上
母親	29.9	28.4	30.6	32.3	33.9

表4 母の年齢(5歳階級)・出生順位別にみた出生数及び合計特殊出生率

母の年齢	福山市				全国			
	総数	第1子	第2子	第3子以上	総数	第1子	第2子	第3子以上
総数	4,326	2,035	1,565	726	1,092,665	524,573	408,530	159,562
~19歳	93	84	8	1	15,974	14,282	1,598	94
20~24	599	400	168	31	130,230	89,323	35,240	5,667
25~29	1,401	791	467	143	335,771	190,805	114,478	30,488
30~34	1,619	580	687	352	417,776	168,560	179,125	70,091
35~39	559	163	220	176	170,775	54,368	70,568	45,839
40~44	53	16	15	22	21,608	7,071	7,400	7,137
45歳~	2	1	-	1	531	164	121	246

母の年齢	福山市				全国			
	総数	第1子	第2子	第3子以上	総数	第1子	第2子	第3子以上
総数	1.43	0.70	0.50	0.23	1.32	0.65	0.48	0.18
~19歳	0.0398	0.0360	0.0034	0.0004	0.0250	0.0224	0.0025	0.0001
20~24	0.2384	0.1592	0.0669	0.0123	0.1871	0.1285	0.0505	0.0081
25~29	0.4985	0.2815	0.1662	0.0509	0.4353	0.2481	0.1479	0.0393
30~34	0.4554	0.1631	0.1932	0.0990	0.4516	0.1832	0.1932	0.0751
35~39	0.1734	0.0506	0.0683	0.0546	0.1886	0.0600	0.0779	0.0507
40~44	0.0199	0.0060	0.0056	0.0082	0.0286	0.0094	0.0098	0.0094
45歳~	0.0007	0.0004	0.0000	0.0004	0.0007	0.0002	0.0002	0.0003

注: 1 出生順位とは、同じ母親がこれまでに生んだ出生子の総数について数えた順序である。

: 2 総数は母の年齢が不詳の出生子を除いた出生数である。

表5 年齢別出生数

(単位:人)

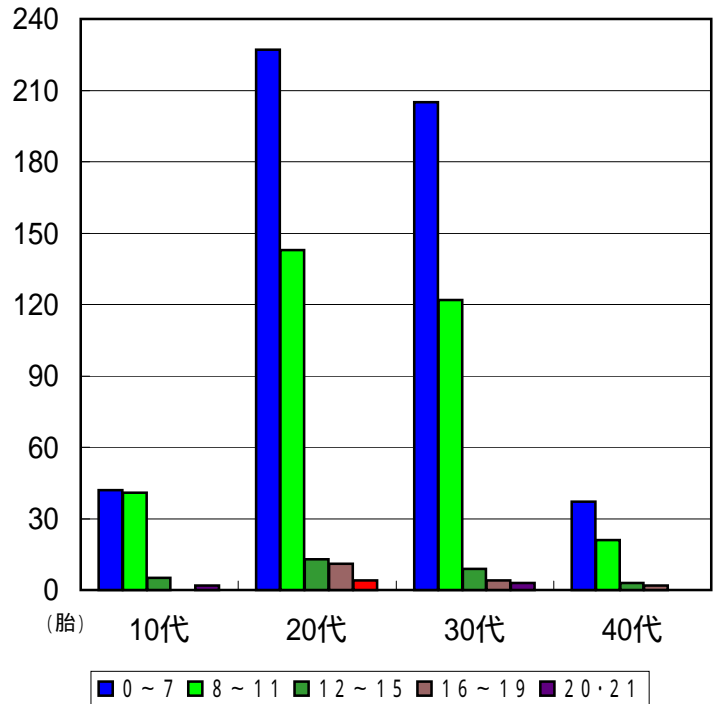
母の年齢	出生数	% <sup>1</sup>	低出生体重児	% <sup>2</sup>
12歳				
13歳				
14歳				
15歳	2			
16歳	7			
17歳	22			
18歳	25		3	
19歳	37		1	
<b>10代</b>	<b>93</b>	<b>2.1%</b>	<b>4</b>	<b>4.3%</b>
20歳	55		8	
21歳	104		9	
22歳	112		5	
23歳	158		16	
24歳	170		18	
<b>20～24歳</b>	<b>599</b>	<b>13.8%</b>	<b>56</b>	<b>9.3%</b>
25歳	229		20	
26歳	248		20	
27歳	310		22	
28歳	292		24	
29歳	322		24	
<b>25～29歳</b>	<b>1,401</b>	<b>32.4%</b>	<b>110</b>	<b>7.9%</b>
30歳	371		45	
31歳	373		32	
32歳	360		33	
33歳	273		34	
34歳	242		32	
<b>30～34歳</b>	<b>1,619</b>	<b>37.4%</b>	<b>176</b>	<b>10.9%</b>
35歳	175		11	
36歳	158		12	
37歳	103		12	
38歳	74		7	
39歳	49		6	
<b>35～39歳</b>	<b>559</b>	<b>12.9%</b>	<b>48</b>	<b>8.6%</b>
<b>40歳～</b>	<b>55</b>	<b>1.3%</b>	<b>15</b>	<b>27.3%</b>
<b>合計</b>	<b>4,326</b>	<b>100%</b>	<b>409</b>	<b>9.5%</b>

表6 年代別中絶数

(単位:胎)

妊娠週数	0～7	8～11	12～15	16～19	20・21	小計
10代	42	41	5	0	2	90
20代	227	143	13	11	4	398
30代	205	122	9	4	3	343
40代	37	21	3	2	0	63
<b>合計</b>	<b>511</b>	<b>327</b>	<b>30</b>	<b>17</b>	<b>9</b>	<b>894</b>

年代別中絶数

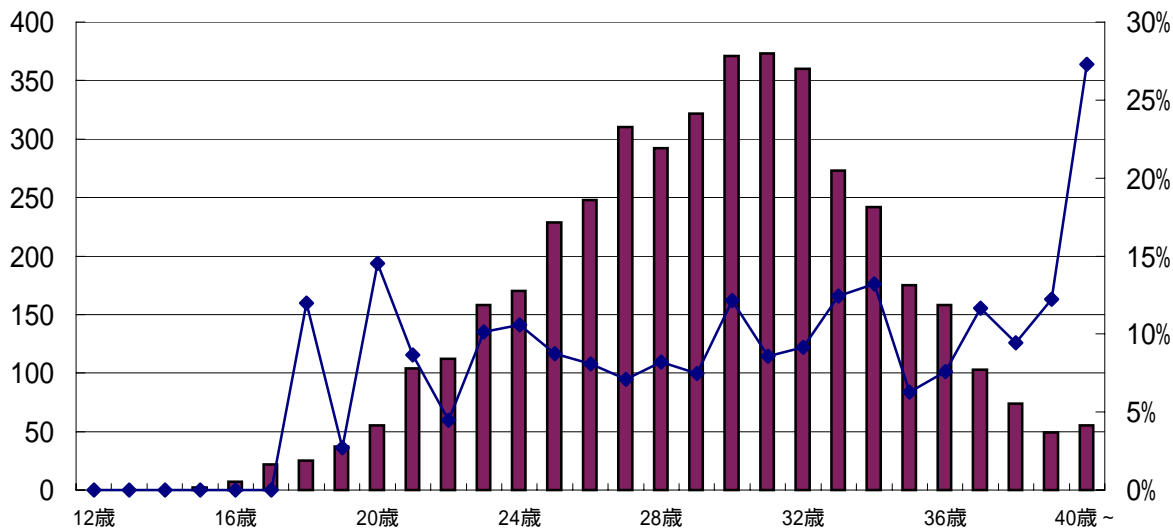


中絶数は福山市内の医療機関で中絶手術を受けた者の内市内在住者の数(2006.1.1～2006.12.31)

「%<sup>1</sup>」は総出生数に占める各年代の出生割合。「%<sup>2</sup>」は各年代の出生数に占める低出生体重児の割合。

母親の年齢別出生割合

■ 出生数 ◆ 低出生体重児率



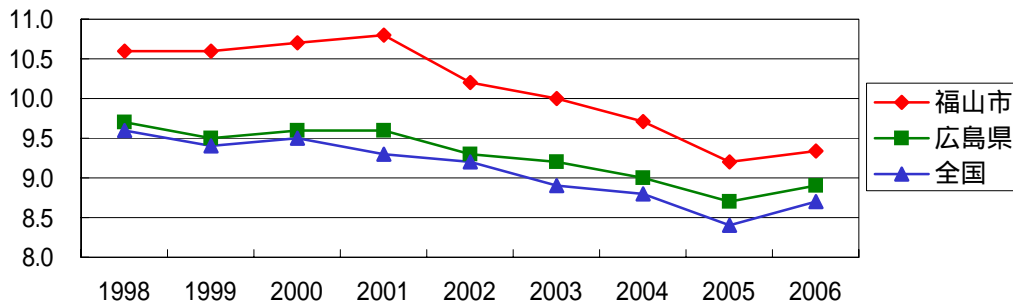
[各統計数値の推移]

表7 出生率及び合計特殊出生率の推移

区分	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006
福山市	10.6	10.6	10.7	10.8	10.2	10.0	9.7	9.2	9.3
	1.50	1.50	1.54	1.52	1.44	1.45	1.44	1.38	1.43
広島県	9.7	9.5	9.6	9.6	9.3	9.2	9.0	8.7	8.9
	1.42	1.37	1.41	1.37	1.34	1.34	1.33	1.34	1.37
全国	9.6	9.4	9.5	9.3	9.2	8.9	8.8	8.4	8.7
	1.38	1.34	1.36	1.33	1.32	1.29	1.29	1.26	1.32

注) 上段が出生率, 下段が合計特殊出生率である。

出生率の推移



合計特殊出生率の推移

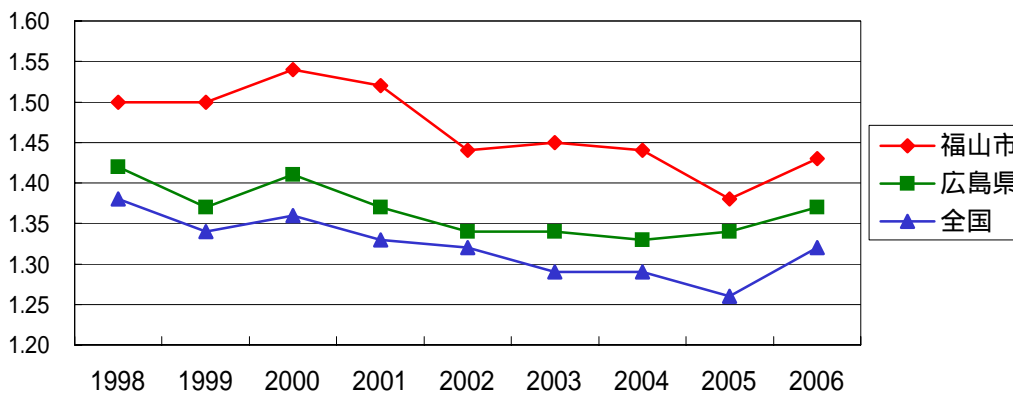


表8 10代(母の年齢)の出生数の推移

(単位:人)

年次	出生数	10代の出生数	割合
1998	4,029	70	1.7%
1999	4,041	75	1.9%
2000	4,054	96	2.4%
2001	4,118	98	2.4%
2002	3,898	87	2.2%
2003	4,091	94	2.3%
2004	3,970	91	2.3%
2005	3,880	72	1.9%
2006	4,326	93	2.1%

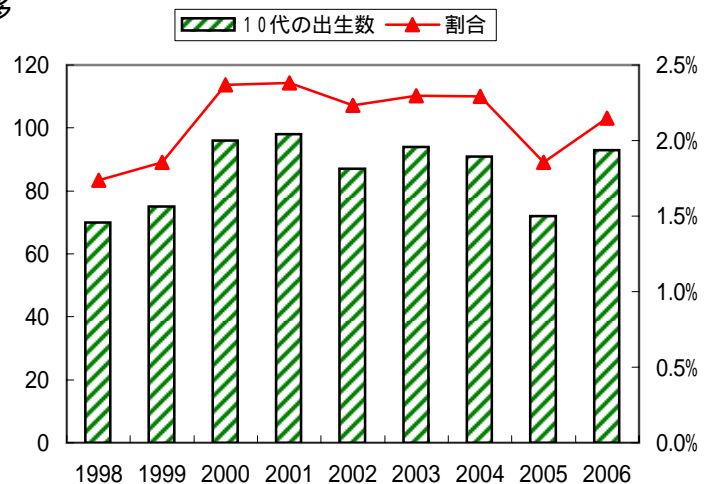


表9 低出生体重児の推移

(単位:人)

年次	出生数	2500g未満		1500g未満		1000g未満	
1999	4,041	342	8.5%	26	0.6%	14	0.3%
2000	4,054	348	8.6%	20	0.5%	10	0.2%
2001	4,118	366	8.9%	28	0.7%	12	0.3%
2002	3,898	356	9.1%	25	0.6%	10	0.3%
2003	4,091	361	8.8%	36	0.9%	16	0.4%
2004	3,970	374	9.4%	32	0.8%	10	0.3%
2005	3,880	334	8.6%	27	0.7%	11	0.3%
2006	4,326	409	9.5%	46	1.1%	20	0.5%

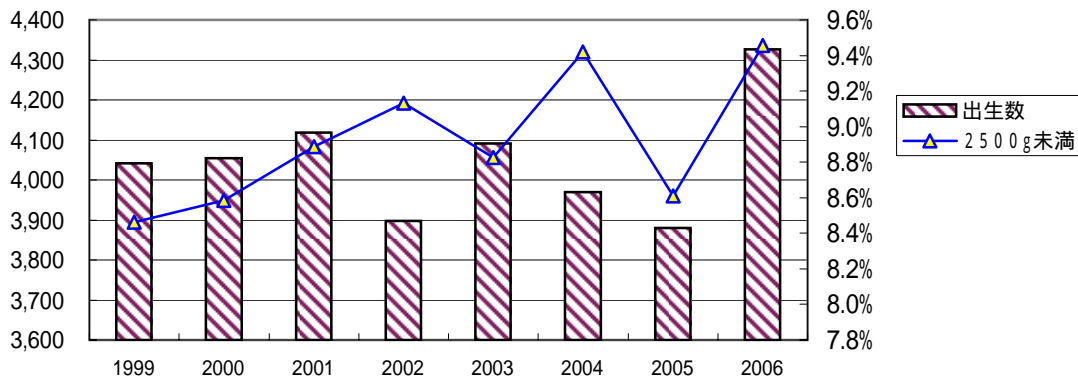


表10 平均出産時年齢の推移

(父親)

(単位:歳)

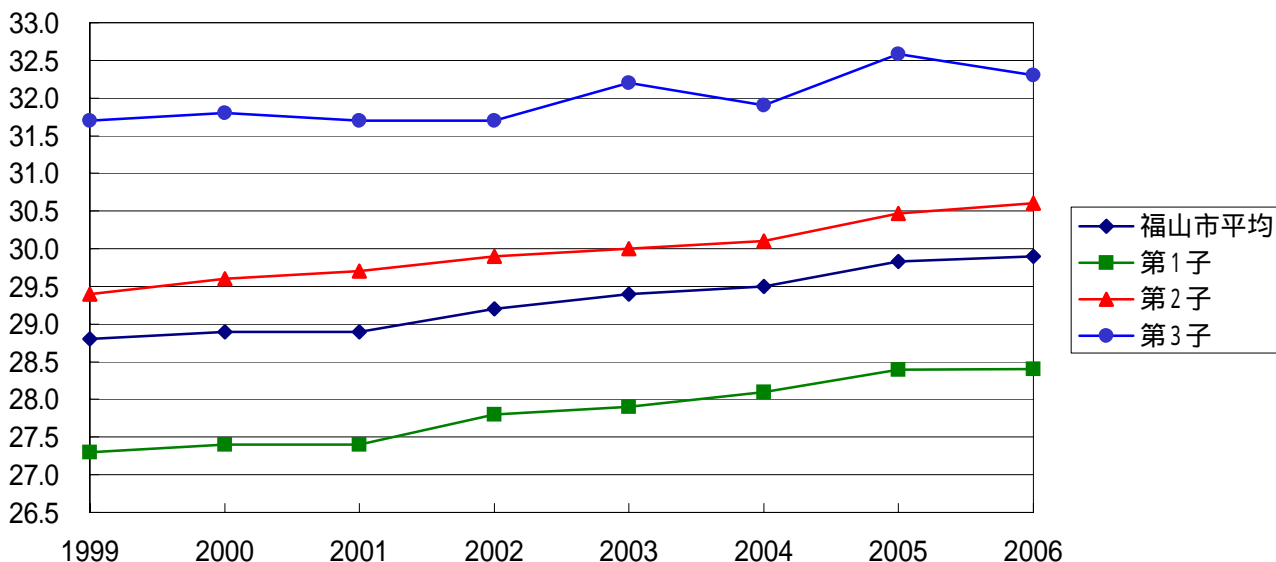
区分		1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006
福山市	総数	30.5	30.3	31.0	30.4	30.4	30.4	31.6	31.6
	第1子	28.7	28.5	29.4	28.9	28.7	28.9	30.2	30.3
	第2子	31.5	31.3	31.8	31.5	31.4	31.4	32.1	32.2
	第3子	33.5	34.1	34.0	32.6	33.2	32.9	34.5	33.8

(母親)

(単位:歳)

区分		1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006
福山市	総数	28.8	28.9	28.9	29.2	29.4	29.5	29.8	29.9
	第1子	27.3	27.4	27.4	27.8	27.9	28.1	28.4	28.4
	第2子	29.4	29.6	29.7	29.9	30.0	30.1	30.5	30.6
	第3子	31.7	31.8	31.7	31.7	32.2	31.9	32.6	32.3

平均出産時年齢の推移(母親)



## (2) 死亡

表1 死亡の動向

区分	死亡数(人)			死亡率		
	2006	2005	2004	2006	2005	2004
福山市	3,838	3,468	3,126	8.3	8.2	7.6
広島県	25,724	25,579	24,435	9.0	9.0	8.6
全国	1,084,488	1,083,796	1,028,602	8.6	8.6	8.2

注) 死亡率は人口千人対である。

表2 年齢調整死亡率の全国比較

区分	2006		2005		2004	
	男	女	男	女	男	女
福山市	4.7	3.3	4.9	3.3	4.8	3.3
全国	5.7	2.9	5.9	3.0	5.9	3.0

注) S60年モデル人口を基準に算出したもので、年齢調整死亡率は人口千人対である。

表3 死因順位

福山市(2006)					全国(2006)		全国(2000)	
順位	死因	死亡数(人)	死亡率	割合	死因	死亡率	死因	死亡率
	全死因	3,838	828.4	100.0%	全死因	859.6	全死因	765.6
1	悪性新生物	1,171	252.7	30.5%	悪性新生物	261.0	悪性新生物	235.2
2	心疾患	585	126.3	15.2%	心疾患	137.2	心疾患	116.8
3	肺炎	432	93.2	11.3%	肺炎	85.0	肺炎	69.2
4	脳血管疾患	389	84.0	10.1%	脳血管疾患	101.7	脳血管疾患	105.5
5	不慮の事故	131	28.3	3.4%	不慮の事故	30.3	不慮の事故	31.4
6	自殺	108	23.3	2.8%	自殺	23.7	自殺	24.1
7	腎不全	104	22.4	2.7%	腎不全	16.8	腎不全	13.7
8	老衰	102	22.0	2.7%	老衰	22.0	老衰	16.9
9	肝疾患	60	13.0	1.6%	肝疾患	12.9	肝疾患	12.8
10	糖尿病	55	11.9	1.4%	糖尿病	10.8	糖尿病	9.8

順位	死因	死亡数(人)	死亡率	割合	死因	死亡率	死因	死亡率
	全死因	2,034	905.8	100.0%	全死因	944.3	全死因	855.3
1	悪性新生物	709	315.7	34.9%	悪性新生物	321.7	悪性新生物	291.3
2	心疾患	263	117.1	12.9%	心疾患	134.5	心疾患	117.3
3	肺炎	216	96.2	10.6%	肺炎	91.9	肺炎	76.0
4	脳血管疾患	184	81.9	9.0%	脳血管疾患	99.6	脳血管疾患	102.7
5	不慮の事故	78	34.7	3.8%	不慮の事故	37.9	不慮の事故	40.9
6	自殺	72	32.1	3.5%	自殺	34.8	自殺	35.2
7	腎不全	41	18.3	2.0%	腎不全	15.8	腎不全	13.1
8	肝疾患	39	17.4	1.9%	肝疾患	17.7	肝疾患	18.0
9	老衰	39	17.4	1.9%	老衰	11.2	老衰	9.8
10	糖尿病	34	15.1	1.7%	糖尿病	11.8	糖尿病	10.6

順位	死因	死亡数(人)	死亡率	割合	死因	死亡率	死因	死亡率
	全死因	1,804	755.6	100.0%	全死因	778.9	全死因	679.5
1	悪性新生物	462	193.5	25.6%	悪性新生物	203.2	悪性新生物	181.4
2	心疾患	322	134.9	17.8%	心疾患	139.7	心疾患	116.3
3	肺炎	216	90.5	12.0%	肺炎	78.5	肺炎	62.7
4	脳血管疾患	205	85.9	11.4%	脳血管疾患	103.6	脳血管疾患	108.2
5	腎不全	63	26.4	3.5%	腎不全	17.7	腎不全	14.4
5	老衰	63	26.4	3.5%	老衰	32.3	老衰	23.7
7	不慮の事故	53	22.2	2.9%	不慮の事故	23.1	不慮の事故	22.3
8	自殺	36	15.1	2.0%	自殺	13.2	自殺	13.4
9	敗血症	25	10.5	1.4%	敗血症	7.1	敗血症	5.2
10	肝疾患	21	8.8	4.5%	肝疾患	8.3	肝疾患	7.8
10	糖尿病	21	8.8	1.2%	糖尿病	9.9	糖尿病	9.1

注 1) 死亡率(死因別)は人口10万人対である。

2) 「心疾患」は「心疾患(高血圧性を除く)」である。



表4 悪性新生物の部位別順位

福山市(2006)				
順位	死因	死亡数(人)	死亡率	前年死亡率
	悪性新生物	1,171	252.7	244.5
1	気管,気管支及び肺	217	46.8	44.3
2	胃	200	43.2	42.1
3	肝及び肝内胆管	165	35.6	40.4
4	結腸	99	21.4	17.1
5	膵	76	16.4	18.5
6	胆のう及び胆道	59	12.7	10.9
7	前立腺	21	9.4	9.3
8	直腸S状結腸	41	8.8	9.5
9	乳房	37	8.0	10.0
10	悪性リンパ腫	29	6.3	6.9
11	食道	28	6.0	7.8
12	白血病	26	5.6	6.9
13	膀胱	25	5.4	5.9
14	子宮	11	4.6	9.2
14	卵巣	11	4.6	6.0

全国(2006)		全国(2000)	
死因	死亡率	死因	死亡率
悪性新生物	261.0	悪性新生物	235.2
気管,気管支及び肺	50.1	気管,気管支及び肺	42.8
胃	40.0	胃	40.3
肝及び肝内胆管	26.7	肝及び肝内胆管	27.1
結腸	21.7	結腸	18.8
膵	18.5	膵	15.2
胆のう及び胆道	13.4	胆のう及び胆道	12.1
前立腺	15.5	前立腺	12.2
直腸S状結腸	10.9	直腸S状結腸	9.8
乳房	8.9	乳房	7.4
悪性リンパ腫	6.8	悪性リンパ腫	6.3
食道	9.0	食道	8.2
白血病	5.9	白血病	5.4
膀胱	4.9	膀胱	3.7
子宮	8.5	子宮	8.1
卵巣	6.9	卵巣	6.2

男

順位	死因	死亡数(人)	死亡率	前年死亡率
	悪性新生物	709	315.7	294.1
1	気管,気管支及び肺	164	73.0	67.5
2	胃	130	57.9	51.9
3	肝及び肝内胆管	121	53.9	44.5
4	結腸	47	20.9	18.6
5	膵	34	15.1	21.0
6	直腸S状結腸	25	11.1	10.3
7	胆のう及び胆道	22	9.8	11.7
8	前立腺	21	9.4	9.3
9	膀胱	20	8.9	8.3
10	悪性リンパ腫	19	8.5	6.9
11	食道	18	8.0	12.2
12	白血病	13	5.8	6.4
13	口唇,口腔及び咽頭	12	5.3	1.5
14	喉頭	5	2.2	1.0

死因	死亡率	死因	死亡率
悪性新生物	321.7	悪性新生物	262.0
気管,気管支及び肺	74.6	気管,気管支及び肺	63.5
胃	53.2	胃	53.3
肝及び肝内胆管	36.7	肝及び肝内胆管	38.4
結腸	22.2	結腸	19.7
膵	20.4	膵	16.9
直腸S状結腸	14.2	直腸S状結腸	12.6
胆のう及び胆道	12.9	胆のう及び胆道	11.2
前立腺	15.5	前立腺	12.2
膀胱	6.8	膀胱	5.2
悪性リンパ腫	8.1	悪性リンパ腫	7.4
食道	15.7	食道	14.2
白血病	7.1	白血病	6.5
口唇,口腔及び咽頭	7.0	口唇,口腔及び咽頭	5.9
喉頭	1.5	喉頭	1.6

女

順位	死因	死亡数(人)	死亡率	前年死亡率
	悪性新生物	462	193.5	197.9
1	胃	70	29.3	23.5
2	気管,気管支及び肺	53	22.2	22.6
3	結腸	52	21.8	15.6
4	肝及び肝内胆管	44	18.4	23.5
5	膵	42	17.6	16.1
6	胆のう及び胆道	37	15.5	10.1
7	乳房	37	15.5	19.3
8	直腸S状結腸	16	6.7	8.7
9	白血病	13	5.4	7.4
10	子宮	11	4.6	9.2
10	卵巣	11	4.6	6.0
12	悪性リンパ腫	10	4.2	6.9
12	食道	10	4.2	3.7
14	口唇,口腔及び咽頭	8	3.4	1.8

死因	死亡率	死因	死亡率
悪性新生物	203.2	悪性新生物	181.4
胃	27.4	胃	27.8
気管,気管支及び肺	26.8	気管,気管支及び肺	22.9
結腸	21.1	結腸	17.9
肝及び肝内胆管	17.2	肝及び肝内胆管	16.2
膵	16.8	膵	13.6
胆のう及び胆道	13.8	胆のう及び胆道	12.8
乳房	17.3	乳房	14.3
直腸S状結腸	7.8	直腸S状結腸	7.1
白血病	4.7	白血病	4.4
子宮	8.5	子宮	8.1
卵巣	6.9	卵巣	6.2
悪性リンパ腫	5.7	悪性リンパ腫	5.2
食道	2.6	食道	2.4
口唇,口腔及び咽頭	2.6	口唇,口腔及び咽頭	2.3

(注) 死亡率は、人口10万人対である。  
 死亡順位は死亡率の高い順である。  
 総数の死亡率も「前立腺」については男人口10万人対、「子宮」及び「卵巣」については女人口10万人対である。  
 「直腸S状結腸」は「直腸S状結腸移行部及び直腸」である。

表5 年齢区分別死亡数及び死因順位表(上位5位)

0～4歳		第1位		第2位		第3位		第4位		第5位		次点及びその他の死因	
各人数	死因	人	死因	人	死因	人	死因	人	死因	人	死因	人	
計 10	染色体異常,他に分類されないもの	2	他殺	2	循環器系の先天奇形	1	乳幼児突然死症候群	1	不慮の事故	1	脳血管疾患他	3	
男 4	循環器系の先天奇形	1	他殺	1	不慮の事故	1					その他の感染症及び寄生虫症	1	
女 6	染色体異常,他に分類されないもの	2	他殺	1	乳幼児突然死症候群	1	脳血管疾患	1	胎児及び新生児の出血性傷害	1			
5～9歳													
計 4	悪性新生物	1	他殺	1							その他の神経系の疾患他	2	
男 3	悪性新生物	1	他殺	1							その他の外因	1	
女 1											その他の神経系の疾患	1	
10～14歳													
計 2	悪性新生物	1	不慮の事故	1									
男 1	不慮の事故	1											
女 1	悪性新生物	1											
15～19歳													
計 2	不慮の事故	2											
男 2	不慮の事故	2											
女 0													
20～24歳													
計 10	不慮の事故	4	自殺	3	悪性新生物	2	他殺	1					
男 4	不慮の事故	3	自殺	1									
女 6	悪性新生物	2	自殺	2	他殺	1	不慮の事故	1					
25～29歳													
計 22	自殺	12	悪性新生物	3	不慮の事故	3	肝疾患	1	脳血管疾患	1	その他の内分泌,栄養及び代謝疾患	2	
男 17	自殺	9	不慮の事故	3	悪性新生物	2	肝疾患	1	脳血管疾患	1	その他の内分泌,栄養及び代謝疾患	1	
女 5	自殺	3	悪性新生物	1							その他の内分泌,栄養及び代謝疾患	1	
30～34歳													
計 13	悪性新生物	4	自殺	3	心疾患	2	肝疾患	1	腎不全	1	不慮の事故他	2	
男 5	肝疾患	1	自殺	1	心疾患	1	不慮の事故	1			その他の循環器系の疾患	1	
女 8	悪性新生物	4	自殺	2	心疾患	1	腎不全	1					
35～39歳													
計 29	悪性新生物	9	自殺	8	心疾患	3	不慮の事故	3	脳血管疾患	1	敗血症他	5	
男 15	自殺	6	悪性新生物	3	不慮の事故	2	心疾患	1	敗血症	1	その他の内分泌,栄養及び代謝疾患他	2	
女 14	悪性新生物	6	自殺	2	心疾患	2	脳血管疾患	1	不慮の事故	1	その他の外因	2	
40～44歳													
計 26	悪性新生物	8	心疾患	6	自殺	4	脳血管疾患	2	不慮の事故	2	肝疾患,肺炎他	4	
男 20	悪性新生物	6	自殺	4	心疾患	4	不慮の事故	2	肝疾患	1	大動脈瘤及び解離他	3	
女 6	悪性新生物	2	心疾患	2	脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	1	脳血管疾患	1					
45～49歳													
計 66	悪性新生物	25	自殺	14	心疾患	8	肝疾患	4	脳血管疾患	4	ウイルス肝炎,糖尿病他	11	
男 45	悪性新生物	13	自殺	10	心疾患	7	肝疾患	3	脳血管疾患	3	糖尿病,ウイルス肝炎他	9	
女 21	悪性新生物	12	自殺	4	肝疾患	1	心疾患	1	脳血管疾患	1	その他の消化器系の疾患他	2	

## 50～54歳

計	101	悪性新生物	43	心疾患	12	自殺	11	脳血管疾患	10	肝疾患	5	ウイルス肝炎,不慮の事故他	20
男	70	悪性新生物	27	心疾患	10	自殺	6	脳血管疾患	6	ウイルス肝炎	4	肝疾患,不慮の事故他	17
女	31	悪性新生物	16	自殺	5	脳血管疾患	4	心疾患	2	肝疾患	1	敗血症,筋骨格系及び結合組織の疾患他	3

## 55～59歳

計	181	悪性新生物	80	脳血管疾患	20	心疾患	16	不慮の事故	16	自殺	13	糖尿病,肝疾患	36
男	121	悪性新生物	56	心疾患	12	不慮の事故	11	脳血管疾患	9	自殺	8	糖尿病,ウイルス肝炎他	25
女	60	悪性新生物	24	脳血管疾患	11	自殺	5	不慮の事故	5	心疾患	4	肝疾患,糖尿病他	11

## 60～64歳

計	196	悪性新生物	104	心疾患	20	脳血管疾患	10	肝疾患	8	自殺	8	肺炎,糖尿病他	46
男	136	悪性新生物	68	心疾患	17	脳血管疾患	9	自殺	7	肝疾患	6	肺炎,腎不全他	29
女	60	悪性新生物	36	心疾患	3	糖尿病	3	不慮の事故	3	肝疾患	2	肺炎,自殺他	13

## 65～69歳

計	245	悪性新生物	114	心疾患	35	脳血管疾患	14	肺炎	12	自殺	11	肝疾患,不慮の事故他	59
男	165	悪性新生物	76	心疾患	25	脳血管疾患	11	肺炎	8	肝疾患	5	自殺,糖尿病他	40
女	80	悪性新生物	38	心疾患	10	自殺	7	肺炎	4	脳血管疾患	3	不慮の事故,肝疾患	18

## 70～74歳

計	370	悪性新生物	170	心疾患	57	脳血管疾患	24	肺炎	18	ウイルス肝炎	10	自殺,不慮の事故他	91
男	235	悪性新生物	103	心疾患	35	脳血管疾患	15	肺炎	14	ウイルス肝炎	7	自殺,糖尿病他	61
女	135	悪性新生物	67	心疾患	22	脳血管疾患	9	肺炎	4	ウイルス肝炎	3	腎不全,不慮の事故他	30

## 75～79歳

計	545	悪性新生物	198	心疾患	82	脳血管疾患	49	肺炎	49	腎不全	17	大動脈瘤及び解離,不慮の事故他	150
男	340	悪性新生物	133	心疾患	44	肺炎	38	脳血管疾患	26	不慮の事故	9	腎不全,大動脈瘤及び解離他	90
女	205	悪性新生物	65	心疾患	38	脳血管疾患	23	肺炎	11	腎不全	9	大動脈瘤及び解離,肝疾患他	59

## 80～84歳

計	605	悪性新生物	188	肺炎	88	心疾患	82	脳血管疾患	62	腎不全	20	不慮の事故,慢性閉塞性肺疾患他	165
男	339	悪性新生物	115	肺炎	53	脳血管疾患	43	心疾患	34	不慮の事故	13	腎不全,慢性閉塞性肺疾患他	81
女	266	悪性新生物	73	心疾患	48	肺炎	35	脳血管疾患	19	敗血症	7	不慮の事故,パーキンソン病他	84

## 85～89歳

計	626	悪性新生物	124	心疾患	111	肺炎	103	脳血管疾患	81	不慮の事故	23	老衰,腎不全他	184
男	273	悪性新生物	66	肺炎	49	心疾患	38	脳血管疾患	31	不慮の事故	11	慢性閉塞性肺疾患,腎不全他	78
女	353	心疾患	73	悪性新生物	58	肺炎	54	腎不全	17	不慮の事	12	老衰,大動脈瘤及び解離他	139

## 90歳以上

計	785	肺炎	152	心疾患	151	脳血管疾患	110	悪性新生物	97	老衰	68	腎不全,不慮の事故他	207
男	239	肺炎	46	悪性新生物	40	心疾患	35	脳血管疾患	29	老衰	20	腎不全,敗血症他	69
女	546	心疾患	116	肺炎	106	脳血管疾患	81	悪性新生物	57	老衰	48	腎不全,敗血症他	138

注 1)死因名の一部を次のように省略した。

心疾患 心疾患(高血圧性を除く)

胎児及び新生児の出血性障害 胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害

胎児発育に関する障害 妊娠期間及び胎児発育に関する障害

2)死亡順位上位5位の内に,簡単死亡分類上「その他」と付くものは含まない。

総計 3,838人

男性 2,034人

女性 1,804人



表7 5歳階級別悪性新生物(死因別死亡率)

(率)

順位	年齢(総数)	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85歳以上
1	気管, 気管支及び肺	0.0	0.0	6.2	0.0	11.0	16.1	29.3	33.0	88.2	141.5	223.2	362.3	340.2
2	胃	3.5	2.8	6.2	3.8	7.3	25.7	29.3	72.6	88.2	107.2	148.8	192.7	427.5
3	肝及び肝内胆管	0.0	0.0	3.1	0.0	14.7	22.5	44.0	62.7	47.8	163.0	170.1	146.5	113.4
4	結腸	3.5	0.0	0.0	3.8	0.0	6.4	9.8	9.9	25.7	77.2	90.3	115.6	270.4
5	膵	0.0	0.0	0.0	3.8	3.7	12.9	9.8	26.4	44.1	34.3	58.5	77.1	148.3
6	胆のう及び胆道	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	2.4	29.7	14.7	38.6	42.5	61.7	165.8
7	前立腺	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.5	0.0	0.0	0.0	9.6	87.3	147.8	158.6
8	直腸S状結腸	0.0	2.8	0.0	0.0	3.7	6.4	0.0	3.3	25.7	30.0	37.2	54.0	69.8
9	乳房	0.0	5.6	3.1	3.8	18.4	3.2	19.5	13.2	14.7	25.7	15.9	15.4	0.0
10	悪性リンパ腫	0.0	0.0	3.1	3.8	3.7	6.4	2.4	3.3	7.3	12.9	5.3	69.4	61.1
全数 悪性新生物		10.5	11.2	28.1	30.2	91.9	138.3	195.5	343.3	418.8	729.1	1052.2	1449.2	1927.9

順位	年齢(男)	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85歳以上
1	気管, 気管支及び肺	0.0	0.0	0.0	0.0	14.7	19.5	49.1	54.5	129.7	249.4	498.8	739.2	729.7
2	胃	0.0	0.0	6.3	7.6	7.4	32.5	49.1	109.0	160.2	172.6	249.4	316.8	698.0
3	肝及び肝内胆管	0.0	0.0	6.3	0.0	22.1	45.5	73.6	109.0	83.9	249.4	261.8	274.6	253.8
4	結腸	6.9	0.0	0.0	7.6	0.0	0.0	19.6	20.4	30.5	86.3	99.8	147.8	317.3
5	膵	0.0	0.0	0.0	7.6	7.4	6.5	14.7	27.3	38.2	38.4	24.9	105.6	253.8
6	直腸S状結腸	0.0	0.0	0.0	0.0	7.4	6.5	0.0	6.8	30.5	28.8	49.9	84.5	222.1
7	胆のう及び胆道	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.5	4.9	34.1	7.6	19.2	37.4	42.2	222.1
8	前立腺	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.5	0.0	0.0	0.0	9.6	87.3	147.8	158.6
9	膀胱	0.0	0.0	0.0	0.0	7.4	6.5	4.9	0.0	7.6	9.6	99.8	84.5	95.2
10	悪性リンパ腫	0.0	0.0	6.3	7.6	7.4	6.5	4.9	6.8	15.3	19.2	12.5	105.6	95.2
全数 悪性新生物		13.8		18.8	45.7	95.9	175.4	274.8	463.3	579.9	987.8	1658.4	2428.7	3362.9

順位	年齢(女)	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85歳以上
1	胃	7.1	5.6	6.2	0.0	7.3	19.1	9.7	38.4	21.3	54.3	74.1	121.4	324.9
2	気管, 気管支及び肺	0.0	0.0	12.4	0.0	7.3	12.7	9.7	12.8	49.6	54.3	18.5	145.7	192.5
3	結腸	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.7	0.0	0.0	21.3	69.8	83.4	97.1	252.7
4	肝及び肝内胆管	0.0	0.0	0.0	0.0	7.3	0.0	14.6	19.2	14.2	93.1	101.9	72.8	60.2
5	膵	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	19.1	4.9	25.6	49.6	31.0	83.4	60.7	108.3
6	胆のう及び胆道	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.6	21.3	54.3	46.3	72.8	144.4
7	乳房	0.0	11.3	6.2	7.5	36.6	6.4	38.9	25.6	28.3	46.5	27.8	24.3	0.0
8	直腸S状結腸	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0	6.4	0.0	0.0	21.3	31.0	27.8	36.4	12.0
9	白血病	0.0	0.0	0.0	0.0	7.3	6.4	4.9	25.6	14.2	7.8	0.0	36.4	0.0
10	子宮	0.0	0.0	6.2	7.5	0.0	0.0	0.0	12.8	7.1	7.8	9.3	36.4	12.0
10	卵巣	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.4	9.7	19.2	7.1	7.8	18.5	0.0	12.0
全数 悪性新生物		7.1	22.5	37.2	15.0	87.9	102.0	116.8	230.5	269.2	519.7	602.0	886.1	1383.7

【女子死因別死亡率】

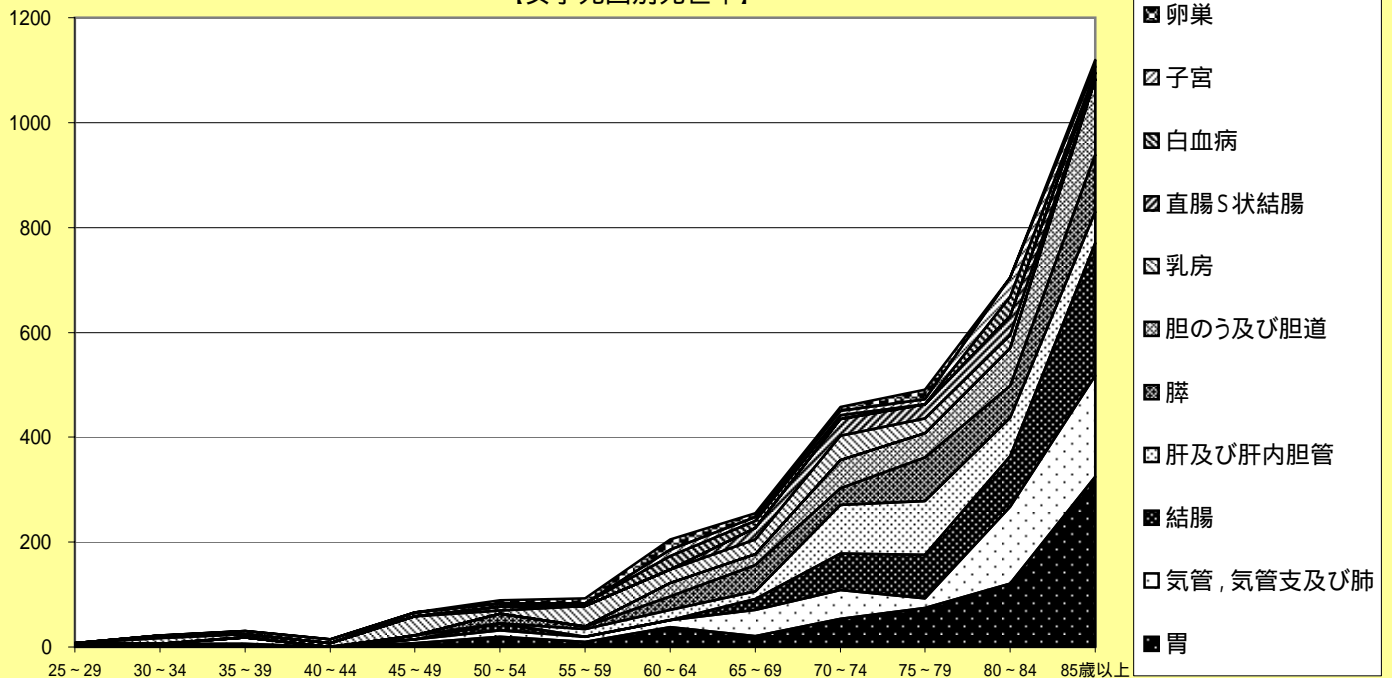


表8 主要死因(死亡率)の推移 (10万人対)

年次	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎	不慮の事故
2000	218.9	102.2	92.7	58.6	33.8
2001	237.8	107.7	87.7	71.2	34.8
2002	240.8	110.1	89.7	67.2	34.2
2003	231.2	116.0	86.1	84.9	31.3
2004	241.3	122.6	80.3	63.6	33.3
2005	244.5	123.6	89.2	90.1	32.0
2006	252.7	126.3	84.0	93.2	28.3

注)心疾患は高血圧性を除くものである。

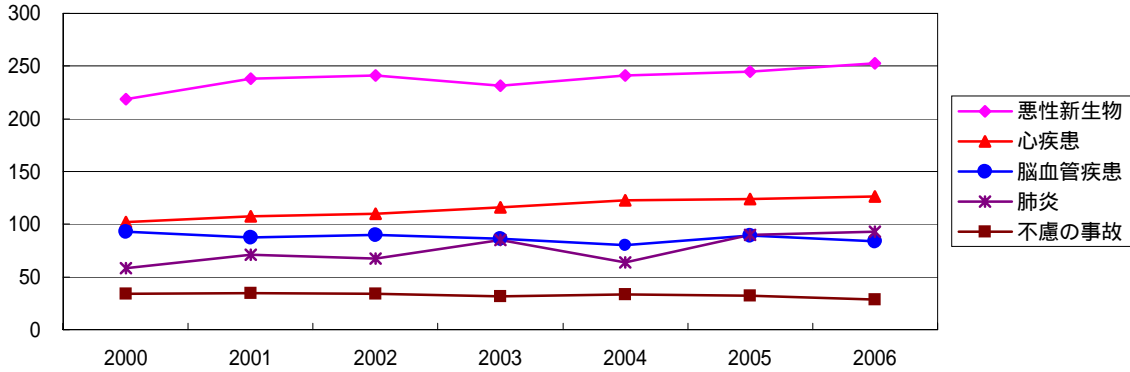


表9 自殺者の推移

(単位:人)

年次	自殺者数			死亡者数	割合
	男	女	計		
2000	44	17	61	2,676	2.3%
2001	66	11	77	2,856	2.7%
2002	56	29	85	2,887	2.9%
2003	70	15	85	3,164	2.7%
2004	58	21	79	3,126	2.5%
2005	68	20	88	3,468	2.5%
2006	72	36	108	3,838	2.8%

注) %は全死亡者数に占める自殺者数の割合

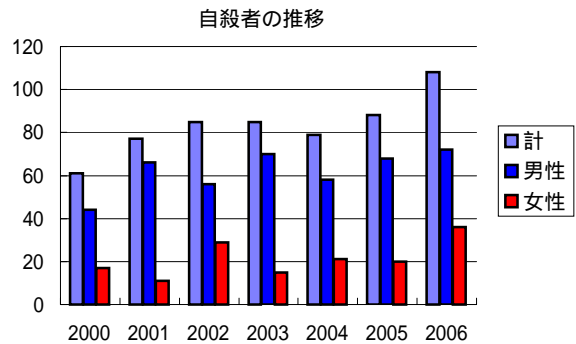
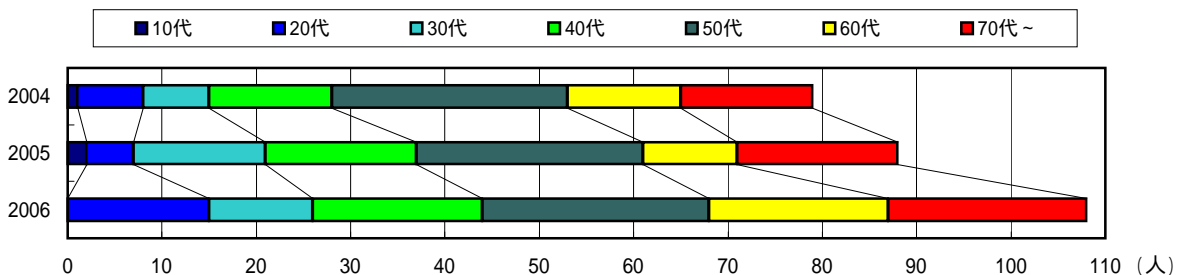


表10 年齢別自殺者数

(単位:人)

区分 年齢(歳)	2006			2005			2004		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
10~14				1		1			
15~19				1		1	1		1
20~29	10	5	15	3	2	5	5	2	7
30~39	7	4	11	11	3	14	5	2	7
40~49	14	4	18	16		16	9	4	13
50~59	14	10	24	21	3	24	19	6	25
60~69	11	8	19	4	6	10	10	2	12
70以上	16	5	21	11	6	17	9	5	14
合計	72	36	108	68	20	88	58	21	79

年齢区分別自殺者数の推移



### (3) 死産

表1 妊娠期間別死産数

妊娠期間	自然死産		人工死産		計	
	実数	%	実数	%	実数	%
満12週以上16週未満	14	31.1%	41	49.4%	55	43.0%
満16週以上20週未満	13	28.9%	26	31.3%	39	30.5%
満20週以上24週未満	8	17.8%	16	19.3%	24	18.8%
満24週以上28週未満	2	4.4%	0	0.0%	2	1.6%
満28週以上32週未満	1	2.2%	0	0.0%	1	0.8%
満32週以上36週未満	3	6.7%	0	0.0%	3	2.3%
満36週以上40週未満	4	8.9%	0	0.0%	4	3.1%
満40週以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
<b>総数</b>	<b>45</b>		<b>83</b>		<b>128</b>	

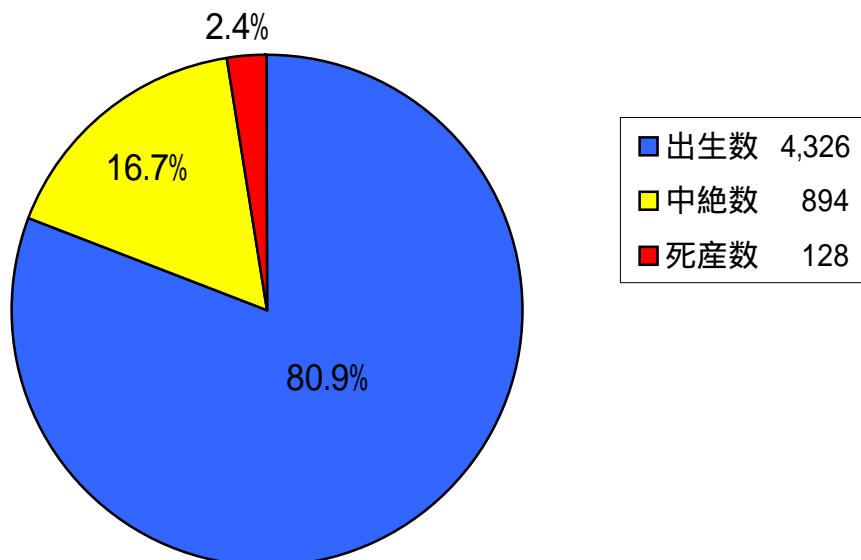
再掲(非嫡出子) 妊娠期間	自然死産		人工死産		計	
	実数	%	実数	%	実数	%
満12週以上16週未満	1	20.0%	28	52.8%	29	50.0%
満16週以上20週未満	1	20.0%	19	35.8%	20	34.5%
満20週以上24週未満	2	40.0%	6	11.3%	8	13.8%
満24週以上28週未満	1	20.0%	0	0.0%	1	1.7%
満28週以上32週未満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
満32週以上36週未満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
満36週以上40週未満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
満40週以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
<b>総数</b>	<b>5</b>		<b>53</b>		<b>58</b>	

表2 死産率

区分	死産率	自然死産率	人工死産率	死産率(嫡出子)	死産率(非嫡出子)
2006	28.7	10.1	18.6	16.5	278.8
2005	29.8	11.3	18.5	16.7	339.5
2004	29.8	11.2	18.6	16.3	333.3
2003	32.6	10.6	22.0	17.2	402.4

死産率は人口千人対である。

表3 出生関連数値の割合



#### (4) 婚姻

表1 平均婚姻年齢及び夫妻の年齢差

(単位:歳)

区分	全婚姻		初婚		年齢差	
	夫	妻	夫	妻	全婚姻	初婚
福山市	31.6	29.4	29.2	27.4	2.2	1.8
広島県	31.3	29.2	29.5	27.8	2.1	1.7
全国	32.0	29.6	30.0	28.2	2.4	1.8

表2 初婚,再婚の内訳

(単位:人)

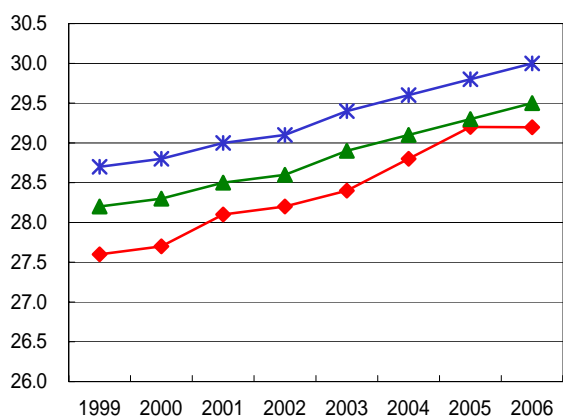
区分 年 齢	初婚		再婚		全婚姻	
	夫	妻	夫	妻	夫	妻
16～19歳	36	82	0	1	36	83
20～24歳	444	614	16	28	460	642
25～29歳	866	950	80	74	946	1,024
30～34歳	548	465	106	127	654	592
35～39歳	201	107	116	89	317	196
40～44歳	44	12	66	55	110	67
45～49歳	21	3	41	32	62	35
50～54歳	9	3	41	24	50	27
55～59歳	5	2	29	29	34	31
60～64歳	3	2	27	12	30	14
65～69歳	0	1	12	11	12	12
70歳以上	0	0	14	2	14	2
総数	2,177	2,241	548	484	2,725	2,725

表3 平均婚姻(初婚者)年齢の推移

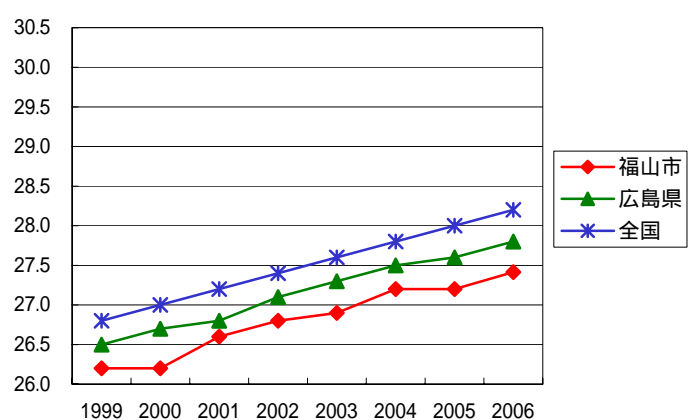
(単位:歳)

区分	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	
福山市	夫	27.6	27.7	28.1	28.2	28.4	28.8	29.2	29.2
	妻	26.2	26.2	26.6	26.8	26.9	27.2	27.2	27.4
広島県	夫	28.2	28.3	28.5	28.6	28.9	29.1	29.3	29.5
	妻	26.5	26.7	26.8	27.1	27.3	27.5	27.6	27.8
全国	夫	28.7	28.8	29.0	29.1	29.4	29.6	29.8	30.0
	妻	26.8	27.0	27.2	27.4	27.6	27.8	28.0	28.2

夫の平均初婚年齢



妻の平均初婚年齢





## (5) 離婚

表1 同居期間別にみた離婚件数・平均同居期間

同居期間	福山市					
	2006		2005		2004	
	離婚件数	%	離婚件数	%	離婚件数	%
1年未満	62	7.0%	67	8.2%	61	8.2%
1年以上2年未満	67	7.5%	82	10.0%	69	10.0%
2年以上3年未満	71	8.0%	79	9.7%	66	9.7%
3年以上4年未満	72	8.1%	65	8.0%	61	8.0%
4年以上5年未満	58	6.5%	45	5.5%	50	5.5%
<b>5年未満</b>	<b>330</b>	<b>37.1%</b>	<b>338</b>	<b>41.4%</b>	<b>307</b>	<b>41.4%</b>
5年以上10年未満	224	25.2%	201	24.6%	170	24.6%
10年以上15年未満	113	12.7%	102	12.5%	136	12.5%
15年以上20年未満	90	10.1%	78	9.5%	61	9.5%
<b>5年以上20年未満</b>	<b>427</b>	<b>48.0%</b>	<b>381</b>	<b>46.6%</b>	<b>367</b>	<b>46.6%</b>
20年以上25年未満	61	6.9%	46	5.6%	51	5.6%
25年以上30年未満	36	4.0%	24	2.9%	39	2.9%
30年以上35年未満	20	2.2%	16	2.0%	26	2.0%
35年以上	16	1.8%	12	1.5%	12	1.5%
<b>20年以上</b>	<b>133</b>	<b>14.9%</b>	<b>98</b>	<b>12.0%</b>	<b>128</b>	<b>12.0%</b>
不詳	51		53		92	
合計	<b>941</b>		<b>870</b>		<b>894</b>	
平均同居期間(年)	<b>10.1</b>		<b>9.1</b>		<b>10.2</b>	

注)「%」は総離婚件数に占める同居期間別の離婚割合。

## (6) 参考

表1 不慮の事故死亡率(人口10万人対)

年齢	交通事故	窒息	転倒・転落	溺死	火災	有害物質	その他	総数	死亡率	割合
0～9		1						1	2.2	7.1%
10～19	1			1			1	3	6.5	75.0%
20～29	3		1	1	1		1	7	13.0	21.9%
30～39	2			1			1	4	5.9	9.5%
40～49	2				1			3	5.6	3.3%
50～59	8	1	4	2		1	4	20	27.8	7.1%
60～69	3	2	3	2				10	17.4	2.3%
70～79	10	4	3	3			4	24	57.0	2.6%
80以上	7	26	10	6	2		8	59	241.4	2.9%
男性	26	15	11	9	4	1	12	78	34.7	3.8%
女性	10	19	10	7			7	53	22.2	2.9%
総数	36	34	21	16	4	1	19	131	28.3	3.4%

注)「溺死」は「不慮の溺死及び溺水」。「火災」は「煙、火及び火炎への曝露」。

「有害物質」は「有害物質による不慮の中毒及び有害物質への曝露」。

「割合」は年齢階級ごとの総死亡数に対する不慮の事故死の割合である。